



作品タイトル： 髪の毛の妖怪

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： 髪の毛

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

自分の髪の毛の色や形をもとに、髪の毛そのものが妖怪になったようなキャラクターをデザインしました。ピンク色の髪は明るく可愛い印象があるため、怖い妖怪ではなく、少し不思議でゆるい雰囲気妖怪にしています。背景にはピンクのしましま模様を使い、髪の毛の世界のようなポップでやさしい空間を表現しました。自分らしい髪色を妖怪のデザインに取り入れることで、身近なものから生まれたオリジナルの妖怪にしました。



作品タイトル： 財布

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： 財布

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

長年使っている財布をモチーフに制作しました。

レシートを道に見立て、その上を歩く構図にし、財布と共に過ごしてきた時間や思い出を表しました。



作品タイトル：花瓶の怪

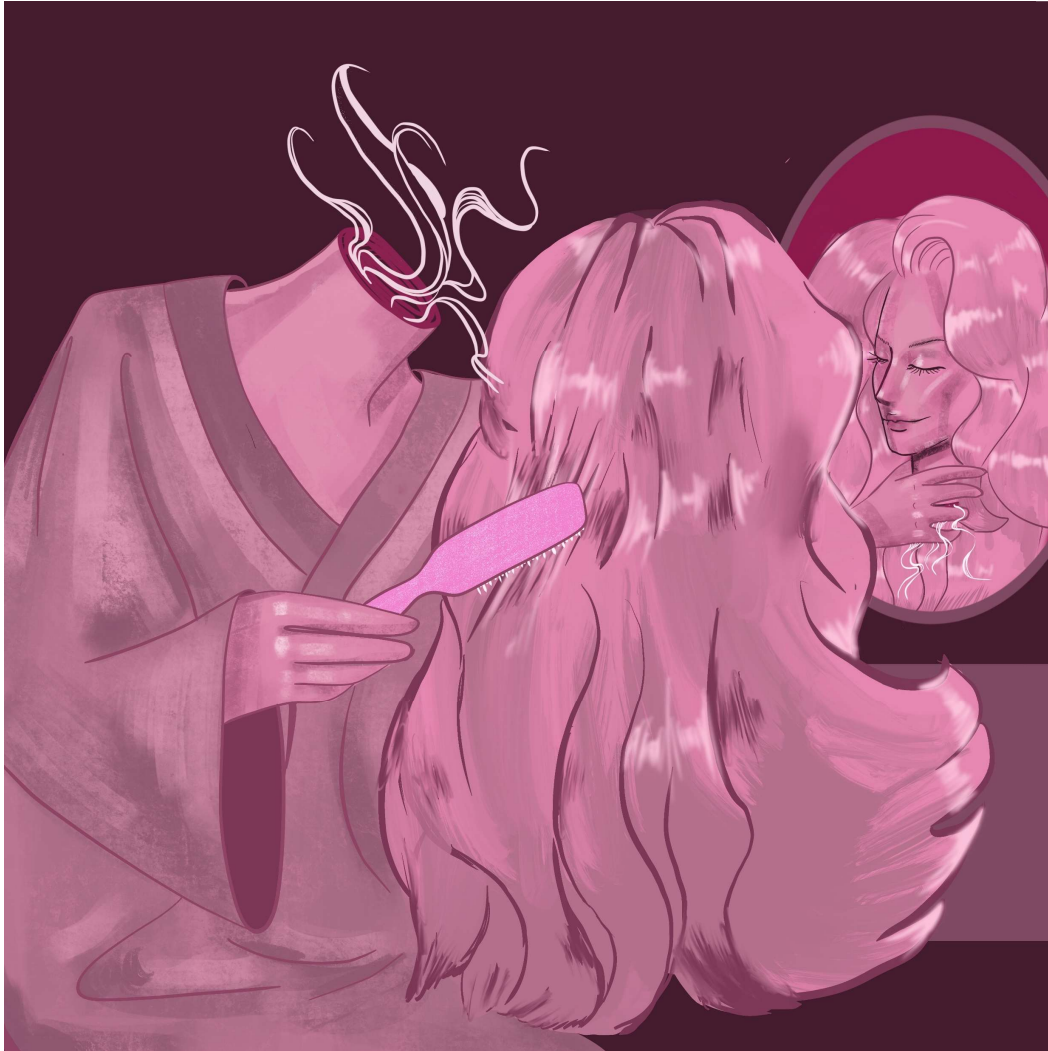
《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：花瓶

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

私が小さい頃からずっと実家にある花瓶を使用しました。母の日や父の日、敬老感謝の日に花を買うことが多く、必ずこの花瓶にいけていました。この花瓶に花をいけると生き生きとしているように感じたので、花を飾ることで人々を楽しませることを生業にする妖怪を考えました。枯れた花は美味しそうに食べてくれるので、いつでも綺麗な花をいけることができます。



作品タイトル： ピンクヘアブラシ

《付喪神の元となった実物写真》

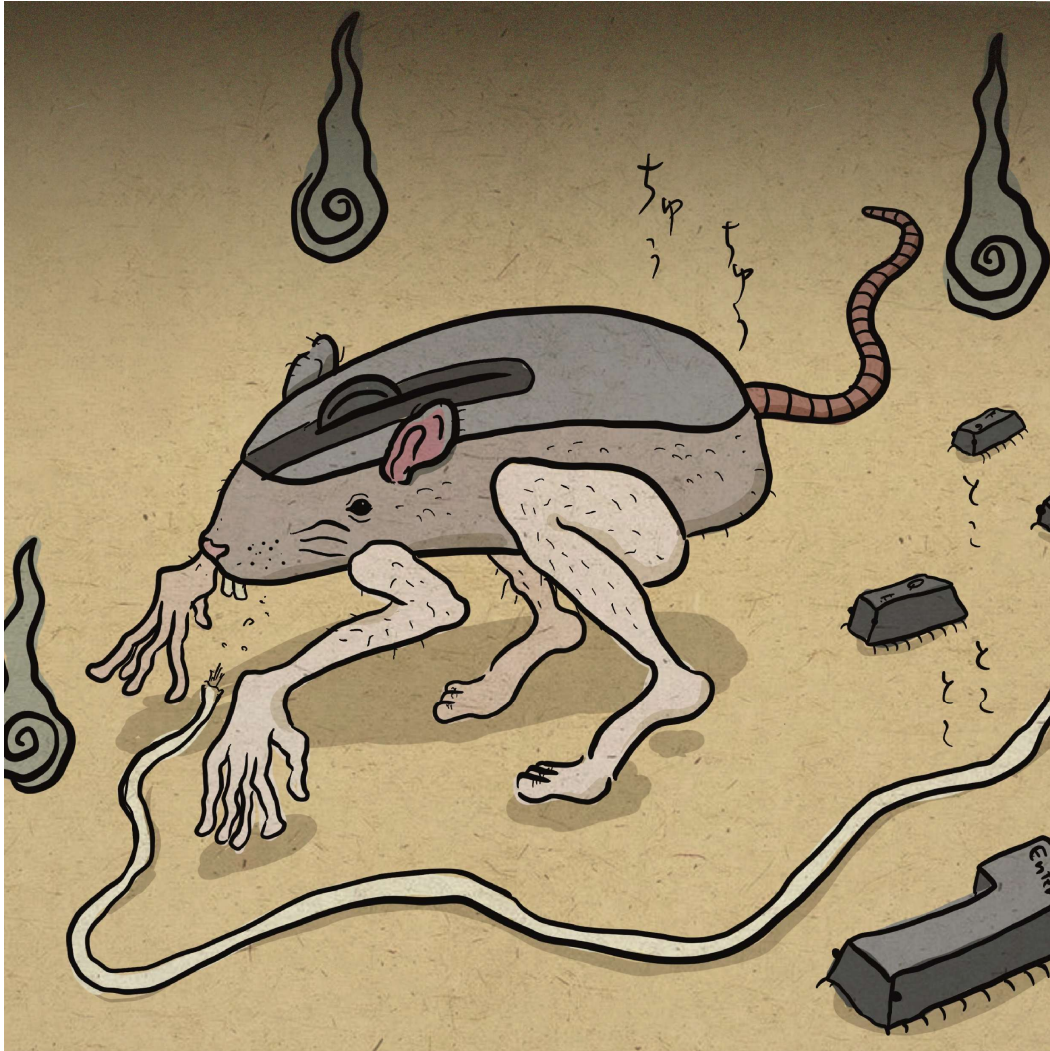


デザイン題材：ヘアブラシ

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

このヘアブラシは4歳の時から持っており、子供の頃毎日学校行く前に母が髪の毛ブラッシングしてくれた思い出があります。

自分は今も毎朝学校いく前に使っています。ただのものではなく20年ぐらいの思い出やルーティンになっており大切にしています。



作品タイトル： まうちゅ～

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： マウス

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

「マウス」という名の道具であり、「鼠」という小さな生き物。
 二つの意味を重ねたこの付喪神は、長い間、人の手の中で働き、支え、見守ってきた。
 クリックするたび、移動するたび、誰かの選択や思いに寄り添ってきた。
 やがて 100 年の時を経て、魂が宿りマウスは自らの手足を得た。
 その手は、かつて誰かの手に包まれていた記憶。その姿は、使われ続けた証。



作品タイトル： 夢喰い熊（ゆめくいくま）

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： 高校生の時から大切にしているくまのぬいぐるみ
《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

・高校生の頃から大切にしているクマのキーホルダーをモチーフに
長年過ごしてきた思い出を付喪神として表現しました。悪夢を食べて
人々を安心して眠らせる「夢喰い熊」をテーマに、第三の目で悪夢を
見つけて食べることで周りを明るい夢へ変えていく姿をデザインしま
した。夏祭りの世界観も取り入れ可愛らしさの中に妖怪らしい不思議
らしさを感じられる作品にしました。



作品タイトル：釣竿さま

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：ショアジギングロッド

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

釣りにハマってから二本目に買った釣竿です。普段はヒラメやマゴチ、シーバスといった大物を狙っているので、ブリなどの青物から大型のフラットフィッシュと幅広く狙えるこの釣竿を題材に選びました。日本らしさを入れるためにキャラクターには和装をさせ、釣り上げている魚は縁起物であるタイをイメージしました。私はまだこの釣竿で大物どころか稚魚ですら釣れていないので、今後大物が釣れるようにと願掛けも込めて作品を描きました。



作品タイトル： 見守り時計

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材： 掛け時計

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

幼い頃からリビングにあり、家族と私が過ごす日々を静かに見守りながら、変わらず時を刻み続けてきた時計をモチーフにしました。

毎日何気なく目にしていた存在ですが、振り返ると嬉しいことや悲しいこと、家族との思い出など、さまざまな時間を共に過ごしてきた大切な存在です。

私の成長を優しく見守ってくれた時計への感謝や愛着を込めてデザインしました。

親しみやすく温かみのある表情や柔らかなフォルムにすることで、長い年月と共に過ごした優しい存在であることを表現しています。



作品タイトル：となりに いるよ♪

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：ウォークマン

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

このウォークマンは、私が小学生の頃に母が買ってくれたもので、まだスマートフォンを持っていなかった私にとって、初めて好きな音楽を自由に聴けるようになったきっかけでした。

お出かけの時はもちろん、落ち込んだ時には好きな音楽で私を励ましてくれました。音楽しか流れない機器だからこそ余計なことを考えずに音楽の世界に浸ることができ、今でも私の心の支えとなっています。

今回は落ち込んでいる時に音楽が流れていて励まされているワンシーンを切り取って作品にしました。一緒にいると気持ちが晴れていくのは、付喪神のおかげなのかもしれません。



作品タイトル：私が拭きます

《付喪神の元となった実物写真》



デザイン題材：ティッシュケース

《そのものへの想いを込めたデザインコンセプト》

小学校の頃から使っていたお母さん手製のティッシュケースなので可愛らしさと古さを表現しました。オレンジ色のチェック柄が特徴なのでポップに仕上げました。胸元がティッシュをしまうところで頭巾が蓋の部分を表すようにしました。